

公的機関の定住対策と I ターン者の実態

— 島根県のケーススタディ —

目 次

	ページ
1. 課題と構成	1
2. 島根県における定住対策の取り組み	3
(1) 公的機関の定住対策	3
(2) (財)ふるさと島根定住財団の活動と産業体験事業の内容	5
3. 邑智町の定住対策と I ターン者の実態	8
(1) 邑智町の概況と定住対策の取り組み	8
1) 邑智町の概況と農業施策	8
2) 都市農村交流事業	9
3) 定住対策	11
(2) ふるさと定住推進員の活動状況	13
(3) I ターン者の現況と定住支援の課題	16
1) 産業体験事業（カヌー研修）を経た I ターン者	18
2) 就農志向型	21
3) 田舎暮らし志向型	23
4) 農村起業型	25
5) 仕事都合型	26
6) I ターン者の類型別特徴と地域社会へのインパクト	28
(4) 受け入れ集落における I ターン者の評価	30
1) 邑智町における農業集落・自治会の概要	30
2) 受け入れ集落の活動状況と I ターン者の評価	31
4. 他町村における定住対策の取り組み：頓原町・弥栄村・桜江町のケース	36
(1) 頓原町のケース	37
(2) 弥栄村のケース	39
(3) 桜江町のケース	40
(4) 定住者確保の課題	42
5. おわりに	45